令和3年度 第12回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 令和4年3月15日 午前9時30分から

場所 宍粟市役所 4階 401・402会議室

第12回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

令和4年3月15日（火） 午前9時30分～午前10時30分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

中田直人	教育長	片山繁樹	委員
金本一二	委員	飯田さおり	委員
中川まゆみ	委員		

事務局

大谷奈雅子	教育部長	橋本徹	教育部次長
進藤美穂	次長兼教育総務課長	中尾善弘	次長兼こども未来課長
西林文隆	次長兼施設整備課長	谷尻博誉	学校教育課長
水口恵子	社会教育文化財課長	池本雅彦	学校給食センター所長
太田雅章	教育総務課副課長		

3 開会

中田教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、中田教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

署名委員は、中田教育長の指名により、次のとおり決定された。

飯田委員

6 前回会議録の承認

令和3年度第11回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件
前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、進藤次長兼教育総務課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の4点について中田教育長が報告した。

(1) 幼稚園の卒園式、小・中学校の卒業式及び入学式について

3月9日の中学校卒業式について、委員の皆様にはご出席いただきましてありがとうございます

ございました。今年度の中学3年生、市内全体で322名が義務教育を終え、それぞれ進路に向けて旅立つこととなっております。また、小学校卒業式、幼稚園、こども園の卒園式、さらには、新年度の入学式も予定されておりますので、委員にはご多用のところではありますが、出席方よろしく申し上げます。

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る事項について

新型コロナウイルス感染拡大に係る国のまん延防止等重点措置について、3月21日の全面解除に向け要請が行われる見込みとなっておりますが、宍粟市の感染者数については高止まりの状況であるため、引き続き感染防止対策に取り組んでまいります。

(3) 学校規模適正化推進状況について

伊水・都多小学校の学校規模適正化について、委員の皆様には各小学校の閉校式にご出席いただきありがとうございました。無事に協議会もすべての協議・調整が整い、4月7日には、蔦沢小学校の開校式並びに入学式を予定しております。

新たな学校として、歴史を刻んでいくこととなりますが、子どもたちが、健やかに成長していけるよう、教育委員会としてもしっかりと支援してまいります。

(4) 3月補正予算について

前回教育委員会で審議いただきました、一般会計3月補正予算案について、3月9日の議会で議決いただきました。明日16日には予算委員会で、令和4年度当初予算の審議、そして、3月24日の議会最終日において採決いただくこととなっております。

8 議事

議事に入る前に、第24号議案は、人事案件であるため非公開にしたいと教育長が説明し、審議の結果、全員「異議なし」とし、第24号議案は協議報告事項終了後の非公開審議が決定された。

9 議事

第25号議案 「第2期宍粟市社会教育振興計画」について

第1期宍粟市社会教育振興計画の計画期間が令和3年度末で満了を迎えることから、各種事業の取組による成果や課題をふまえ、市民の生きがいとなる主体的な学びを発展させ、地域の活力を維持し、すべての市民があらゆる場面で活躍することができる「生涯活躍社会」に向けて、本市の社会教育の基本方針や基本施策を定め、人づくり、地域づくりに生かしていくための指針となる第2期宍粟市社会教育振興計画策定について議決を求めるものであることを、進藤次長兼教育総務課長が説明し、計画概要について水口社会教育文化財課長が説明した。

審議の結果、全員「提案同意」と決定された。

委員の主な意見及び事務局の説明

意見等なし

第 26 号議案 宍粟市遺跡公園管理規則の一部を改正する規則について

家原遺跡公園の管理運営について、令和 4 年度以降指定管理者による管理運営となり、今後、指定管理者が遺跡公園の設置目的をふまえ、歴史文化を生かした多様な市民ニーズに応じた企画事業の取組を進めるにあたり、宍粟市遺跡公園管理規則について所要の規則を改正するものであることを、進藤次長兼教育総務課長が説明し、改正内容の詳細について、水口社会教育文化財課長が説明した。

審議の結果、全員「提案同意」と決定された。

委員の主な意見及び事務局の説明

意見等なし

10 協議報告事項

(1) 伊水・都多小学校区学校規模適正化推進状況について

資料 1 「伊水・都多小学校区学校規模適正化推進状況について」等により、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

(2) 令和 4 年度宍粟市奨学金申請状況等について

資料 2 「令和 4 年度宍粟市奨学金申請状況等について」により、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

(3) 小中一貫教育の進捗状況について

資料 3 「第 3 回千種小中学校一貫教育推進プロジェクト会議について」により、谷尻学校教育課長が説明した。

(4) 兵庫県登録有形文化財の指定について

資料 4 「兵庫県登録文化財答申物件一覧表」等により、水口社会教育文化財課長が説明した。

(5) 学校給食における異物混入状況及び対策について

資料 5 「令和 3 年度学校給食センター異物混入状況及び対策について(2 月分)」により、池本学校給食センター所長が説明した。

(6) その他

全国調査からみる子どもの体力（広報しろう 3 月号掲載）について、市内小中学生の実技調査の分析について、谷尻学校教育課長が説明した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(金本委員)

伊水・都多小学校区学校規模適正化について、遠距離通学対策としてスクールバスの運行が

行われることになるが、これまでの徒歩通学から変更となることで歩く距離が短くなり、子ども体力の低下につながってしまうのではないかと懸念するところもあり、時間的な問題もあるが、集合場所を一定配慮する中で、子どもたちがいっくら歩けるような体制も検討してはと考えるがいかがか。

(進藤次長兼教育総務課長)

スクールバスの乗降場所について、区域の狭い自治会については1か所、また広い自治会については2か所から3か所を設定し、そこまでは歩いて来ていただくことになっている。ただし、各乗降場所での子どもが少ない状況であり、集団で乗降場所まで行くことは難しい状況である。遠距離通学対策としてのスクールバス運行であるため、体力づくりについては、体育の授業等で補っていただきたいと考えている。

(中川委員)

兵庫県登録文化財として答申があった山崎歴史民俗資料館について、隣接する市立図書館に行ったときに、資料館は公開していないということで入館できなかった。説明の中で、イベント等で公開していくとあったが、公開の機会も多く設定できないのではないかと思います。興味がある方が来館できやすいよう、例えば、1週間といった形で区切るなど、公開期間について検討・工夫していただきたい。

(水口社会教育文化財課長)

現在、山崎歴史民俗資料館については、山崎甲冑の会というグループに、行政財産の使用許可という形で活動拠点として利用いただいている。グループは定期的に活動されているが、毎日使用されている状況ではないため、中川委員ご意見もふまえ、開放日の設定についても山崎甲冑の会と調整していきたいと考える。

(片山委員)

子どもの体力調査について、2年以上のコロナ禍の中での生活で、体力的な数値はかなり落ち込んでいるのではという心配をしていたが、全国平均との状況をみると安堵している。

今後、授業も含め、運動についてどういう取組をしていくかということについて、これまでの形に戻していくのではなく、新しい取組を進めていかなければならないということ、さらに外遊びということは大事であると思っており、遊びの中での体力づくりという視点も大切にしていたらと考える。

11 次回会議の招集について

令和4年4月12日（火）午後3時30分から、令和4年度第1回宍粟市教育委員会を開催するとした。

12 閉会

片山委員が閉会した。

以上 午前10時30分終了